

# コロナウイルス感染拡大防止 対応マニュアル(裾野南小)

◆ このマニュアルは、文部科学省通知(3/24)・事務連絡(3/26)を基に、学校医と学校薬剤師の指導・助言を得て作成しました。適時更新します。(4/4版)

黒字:通常時もしてきた対応、黒太字:前年度末からの対応策、赤字:4月からの対応策

場面	子どもがすること	家庭ですること	教職員がすること
朝 家で	<input type="checkbox"/> 体温を測る。自分の健康をチェックする。 <input type="checkbox"/> 清潔なタオルかハンカチを持つ。 <input type="checkbox"/> 家を早く出すぎない。昇降口に密集してしまいます。 <input type="checkbox"/> マスク着用で登校する。 <small>マスクがないときは保健室で渡します。(遠慮無用、but、サイズは大)</small>	<input type="checkbox"/> お子さんの健康観察をし、カードに記入する。 ▶ 出欠席の判断は、下の表※を参照。	▶ 教職員も、自宅です必ず検温等の健康観察をしてから出勤する。出勤の判断は、下の表※を参照。 ▶ 出勤後、手洗いと健康状態申告をする。 ▶ 7:45、校舎内換気開始。
朝 登校後	<input type="checkbox"/> 登校したら、教室でカードを提出する。 <input type="checkbox"/> 登校したら、手洗いをする。 <small>流水で、泡石けんを使って30秒以上洗う。</small> <input type="checkbox"/> 高学年の更衣室使用は、最小限にする。 <small>密集を避け、移動を減らすため、体育授業前に各自が更衣室で着替え、(衣類を置いたまま)運動場に出て、授業後更衣室で着替えて教室に戻る。</small>	▶ 発熱の場合、早退するので、連絡を受けたら迎えに来てください。 <small>(基本的に、保健室休養はしません。)</small>	▶ 児童がカード忘れ・検温忘れの場合、昇降口で検温する。(担任外教員が対応) ▶ 担任は、カードを受け取りながら、児童の健康観察をする。(本人の申告や観察)
授業中	<input type="checkbox"/> 発言や話し合いは、マスクをしたまま行う。 <small>現時点では話し合いやグループ活動は実施しますが、状況によりこれらの活動を2学期以降に見送る可能性もあります。</small> <input type="checkbox"/> 座席は、互いに距離をとる。 <small>話し合い時も同じ。体育は、接触しない運動。集合距離に注意。理科、音楽、家庭科、体育等は、器具や楽器等を共有使用しない。</small>		▶ 教室外のドアや手すり、スイッチ等を、日中、数回、消毒液(次亜塩素酸ナトリウム)で拭く。(養護教諭) ▶ 座席は、最大限、間隔を空ける。 ▶ 常に教室の窓を開け、換気。 ▶ 特別教室使用の場合、その前後に必ず手洗いを。
心の健康	<input type="checkbox"/> 心の健康のための時間を持つ。 <small>学校生活の急な変更や、外出や会話の制限によって、心の健康が低下してしまうのは自然なことですので、それがマイナスの表れにつながらないように、学びや相談の時間を作ります。</small>	▶ 家庭でも気に掛けて、何かあればご相談ください。 カウンセラーに直接相談もできます。	▶ 担任が、養護教諭、カウンセラーと共同して心の健康授業や教育相談を行う。ストレスやトラウマの予防として、1学期は各学級4時間程度実施。
休み時間	<input type="checkbox"/> 中休み・昼休み終了時に、手洗いをする。 <small>流水で、泡石けんを使って30秒以上洗う。</small>		▶ 教室内で児童がよく触れる箇所を消毒液で拭く。(担任) ▶ 校内放送のタイミングで全校一斉に消毒・換気をする。(全職員)
給食時	<input type="checkbox"/> 給食当番は健康チェックを受ける。 <input type="checkbox"/> おかわりは原則しない。 <small>トング等の使い回しや食事時の室内移動を避ける。</small> <input type="checkbox"/> 机は前向きで、大声を出さないことに注意し、よく噛んで味わって食事。		▶ 担任は、給食当番に声を掛けて、健康チェックを行う。 ・朝から体調に変化がないか ・衛生的な服装か ・手指の洗浄後に、アルコール消毒 ▶ 1年生は当面、教員が配膳。
下校後 家で	<input type="checkbox"/> 帰宅後すぐに、手洗いをする。 <small>流水で、石けんを使って30秒以上洗う。</small> <input type="checkbox"/> 9時間睡眠。	▶ 規則正しい生活リズム、バランスの取れた食生活を家族皆で心掛けましょう。 ▶ 親子共に、リラックスする時間を意図的に作りましょう。	▶ 児童の下校後、児童の机やロッカー等を消毒液(次亜塩素酸ナトリウム)で拭く。 ▶ 教職員も、18時迄には退行し、健康管理に努める。帰宅後すぐに、手洗いを。

※こんなときは登校できません(4月1日現在の規定) 教職員も同じ

状況	出欠の判断(出席簿の処理)
■ かぜの症状(発熱、咳など)がある場合	登校しない(出席停止) 症状が無い状態が24時間続くまで、再登校しない
■ 本人は元気だが、家族にかぜの症状がある場合	出欠の判断は、ケースバイケース(事故欠)
■ コロナウイルスへの感染が判明した場合	登校しない(出席停止)
■ 感染者の濃厚接触者に特定された場合	登校しない(出席停止:感染者と最後に濃厚接触した日から起算して2週間)

心配な場合、ご相談ください。電話連絡や相談の時間/7:30~18:00